

2022.8

資材の高騰対策 地元と連携確認

JA 三原は8月上旬、三原市、尾道市、竹原市に生産資材高騰などに対する支援を要請しました。田中組合長が要請書を手渡し、農業者の営農継続・経営安定がはかられるよう、肥料や飼料の価格高騰影響緩和対策、生産者支援対策、地方創生臨時交付金の活用などを要求。また、生産コスト低減に向けた国内資源の有効活用や土づくりの推進などについて説明しました。

JA の田中義彦組合長は「この危機的状況乗り越え、農業者が将来の農業経営を展望できるよう、万全の対策を講じていただきたい」と求めました。

竹原市の今榮敏彦市長は「農家の生産意欲が減退し離農者が増えれば、耕作放棄地が増え、町づくりにも影響を及ぼしかねない。この問題を真摯に受け止め、対策について検討していく」と話しました。

JAは、現在国で検討されている肥料価格高騰対策や県・市などの今後の対策にも対応し、農業者の経営安定につなげていきます。

